

奈良女子大学古代学学術研究センター
平成 28 年度 第 3 回月例研究会

御食国若狭の再検討

舘野和己 (古代学術研究センター特任教授)

日時：2016 年 7 月 6 日 (水) 16:30~18:00

場所：生活環境学部会議室 (生環系 A 棟 1 階)

よく御食国若狭という呼び名を聞く。そもそも御食国とはいったいどのような国なのだろうか。なぜ若狭はそう呼ばれるのだろうか。古代の木簡からは、若狭が贄を進上していたこと、また調として塩を貢進していたことが知られる。若狭湾の海の幸を朝廷に貢進する義務を負っていたのである。そこで木簡などの史料を用いて、御食国とは何か、若狭の調・贄貢進の特徴は何か、そして周辺地域との関係はどのようなものであったか等の点を改めて考える。

ご自由にご参加ください

問合せ先：奈良女子大学古代学学術研究センター
〒630-8506 奈良市北魚屋東町
奈良女子大学コラボレーションセンター205号室
Phone & FAX. 0742-20-3779